

topics

第3回 企業情報交換会『いわて・みやぎ 技術情報交流フェア 2009』ご参加ありがとうございました

「いわて・みやぎ 技術・情報交流フェア」を平成21年2月18日に開催いたしました。昨年を上回る約800名のご参加をいただき盛会裡に終了することができました。出展、来場いただきました皆様に御礼申し上げます。

当日は出展企業団体55社の皆様に技術・製品の展示・説明をいただきました。アンケートには34社にご回答いただきました。12社からは取引の引き合いがあったとのご回答をいただいております、全体的な感想として大変満足・だいたい満足を合わせて50%という結果でした。

特別講演の講師として、株式会社 島津製作所 代表取締役会長 矢嶋英敏氏をお招きいたしました。「ものづくり経営の立場から一事業再建と成長戦略」と題した講演には、300席用意いたしました講演会場がほぼ満席となり、立ったまま聴講される皆様もいらっしゃいました。国産初の旅客機YS-11を開発製造した日本航空機製造を経て、(株)島津製作所に入社され、その後社長として事業再建に取り組まれた経験をお話いただきました。事業再建にあたっては、従業員に対し、「計画は5%、実行が95%」「失敗を責めるより成功をみんなでよるこぶ」ことを説き、減点主義ではなく加点主義で行ったことのことでした。矢嶋会長には交流会にもご参加いただき、来場者と直接交流いただきました。

(主催)

(財)岩手県南技術研究センター、北上川流域地域産業活性化協議会、一関商工会議所
両磐インダストリアルプラザ、一関高度技術産業集積促進協議会

*平成21年度も「企業情報交換会」を開催する予定としておりますので、出展・来場をお願いいたします。

県南技術研究センター新規整備機器等の

お知らせ

平成20年度事業といたしまして、経済産業省、一関市の補助により、機器の整備を行いますのでお知らせいたします。

- 1, 顕微FT-IR付加ATR (顕微フーリエ変換赤外分光光度計システム)
- 2, 3次元設計解析ソフトウェア「アンシス マルチフィジクス」
- 3, 3次元設計解析ソフトウェア「ソリッドワークス シミュレーション・ソリッドワークスフローシミュレーション」

いずれも3月末までに整備される予定となっており、4月からご利用いただけます。詳しくは裏面をご覧ください。

第3水曜日はイブニングの日

『第93回 産学官イブニング研究交流会』へのご案内

4月15日 午後5時30分～

平成21年度の1回目は、「名刺交換会」を予定しております。

平成20年度事業に対しまして、皆様には大変お世話になりました。21年度もまた、人材育成事業をはじめとした事業に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

県南技研職員一同

イベント案内

月 日	行 事 名	場 所	内 容	連 絡 先
4月1日	発明無料相談会	県南技術研究センター	無料相談会を開催します。事前に予約が必要です。(先着順) 4月1日 13:00～(担当:菅原弁理士)	岩手県南技術研究センター TEL 0191-24-4688 発明協会岩手県支部 TEL 019-634-0684
4月13日	とうほく6県新技術・新工法展示商談会「岩手県出展企業募集説明会」	北上オフィスプラザ 2階 セミナールーム	I 概要説明 II 研修 (1)「トヨタ自動車株式会社が求める技術的ニーズのご紹介(仮題)」 宮城県産業技術総合センター 副所長 萱場 文彦 氏 (経歴:トヨタ自動車㈱にて、エンジンの設計や生産管理部門などに33年間従事され、平成18年5月より現職) (2)「商談会出展を目指すための提案の出し方(仮題)」 岩手県技術アドバイザー 鈴木 高繁 氏 4申込期限 : 平成21年4月10日(金)	岩手県工業技術集積支援センター 担当:熊谷(真)、滝澤 TEL 0197-71-2760 FAX 0197-67-5664

整備機器のご紹介

1, 「顕微FT-IR付加ATR(顕微フーリエ変換赤外分光光度計システム)」

(サーモサイエンティフィック社製 Nicolet in10 MX 赤外イメージングシステム)

この機器は、主に異物分析に使用される。従来の「FT-IR」は、試料が光を透過・反射しなければ分析ができず、試料によっては熟練を要する前処理が必要であったが、「ATR」と呼ばれる機器を装備しているため、前処理不要で分析ができる。対象物の大きさが10 μ m以下でも分析が可能であることから、極微細な異物の分析が可能となるとともに、操作の簡略化により、製品などの不具合に対する迅速な精度の高い対応を進めることができる。

2, 「3次元設計解析ソフトウェア アンシス マルチフィジクス」

マルチフィジクスは構造、振動、伝熱、電磁場、圧電、音響、熱流体、衝突落下という全物理現象の解析機能を実装している。その特徴はWorkbench機能により、ウィザード形式で解析を行えることであり、またマルチフィジクスと呼ばれる柔軟な連成解析機能も相まって、世界中で最も高く評価されるCAE(Computer Aided Engineering)プログラムに発展している。

3, 「3次元設計解析ソフトウェア ソリッドワークスシミュレーション・ソリッドワークスフローシミュレーション」

SolidWorks Simulationは、汎用有限要素法解析システムの解析機能を、ミッドレンジCADのスタンダードとも言われるSolidWorksに統合した、設計者向けCAEソフトである。SolidWorksで設計したモデルについて、そのまま同じウィンドウ内で、構造解析が行える。

また、SolidWorks Flow Simulationは流体解析による検証を必要とする設計者に、必要十分な機能を搭載した流体・熱流体解析ソフトであり、SolidWorks Simulationと同様に同じウィンドウ内で、流体・熱流体解析が行える。

上記の分析機器、解析ソフトについて、平成21年度事業として操作等について講座を開催いたします。講座の開催につきましては「県南技研だより」、県南技研ホームページ等により、お知らせいたします。